

びかいのトラ

【特集】市民インタビュー

農産物の地産地消で

健康的な生活を

近郊農業振興を目指す、市内農業の取りまとめ役

羽村市農業団体協議会



No.155

令和8年(2026年)
8月1日発行
(通巻264号)

●市民インタビュー	P 2
●審議した主な議案	
市長提出議案	P 4
議案の議決結果	P 6

●市政について問う	P 8
《一般質問》	
●政務活動報告	P17
●傍聴・配信・閲覧ガイド	P18
●議会活動報告	P19

農

産物の地産地消で健康的な生活を

近郊農業振興を目指す、市内農業の取りまとめ役

羽村市農業団体協議会

羽村市の農地面積は約34haで市面積の3.5%を占め、農業生産額は約1億6000万円。羽村の農家が所属する羽村市農業団体協議会（通称：農団協）は、農業振興、経営改善を目指し活動しています。

農団協の活動と、

皆さんが育てている農産物は

小作 裕徳さん（会長・76歳）



農団協は、市内の各農業団体や各地区の代表者を理事として

構成され、市内農業の取りまとめ役を担う団体です。主な活動には「はむら市民と産物のまつり」での農産物の品評会・即売の運営、市役所での農産物直売所出張販売などがあります。

私は、柑橘類を始め、様々な作物を育てており、サツマイモは年間3000本を生産。経営する幼稚園の園児たちと種まき、収穫、

調理、皆で食べるまでを体験する

「農育」「食育」を大切にしています。

田村 栄さん（副会長・69歳）



羽西でジャガイモや玉ねぎの栽培と、カボチャやネギ、唐辛

子の苗を育てています。畑の雑草取りが大変。テレビで毒を持つ雑草もあると聞くので、心配です。農団協は副会長が2名おり、坂本副会長は都合により欠席です。

宮本 健司さん（会計・64歳）



小作台でサツマイモを育てています。市内4園の園児たちが

市内には、さまざまな活動を通じて市民の暮らしを支えている方が大勢いらっしゃいます。議会として、そのような方々の活動を知り、また市民の皆さんにもご紹介しながら、議会の役割を考えていきたいと思っています。今回は環境まちづくり委員会が担当しました。

【表紙の写真】
農産物直売所にて
（羽村市農業団体協議会の皆さん）

※役職は6月時点のものです。

芋掘り体験に来てくれます。昨今は猛暑ですが、サツマイモは猛暑に強いので影響は少ないですね。

加藤 よしのさん（70歳）



結婚を機に、47年間夫婦で農業をしています。カボチャ、枝豆、

里芋、ネギなどを農産物直売所やベジベジに出荷。現在、出荷作業に若い人や女性も来ているので、若手の市内農業者の活躍を期待しています。

羽村の農業の特徴は

田村 都市型農業なので、住宅と農地が近いです。その分、農薬散布やトラクター等の農機具の騒音に気を使っていますね。

加藤 農産物だけでなく、自身で加工したシフォンケーキや餃子な



新鮮な農作物が育つ市内農園



活動の一環として、農業廃棄物の回収処理も行っています

どの販売を行う農業者もいます。こうした、生産・加工・販売までを一体的に行う6次産業化は農業振興につながると思います。

宮本 農産物直売所は年間約9万人が来客し、7000万円ほどの売り上げがあります。隣にあるスポーツセンターに来た人が立ち寄り、買ってくれたりもしていますね。

小作 旬の農産物を新鮮な状態で地産地消できることも魅力です。消費者との距離が近いからこそ、伝えられることもありますし、調理法を併せて伝える努力をすれば、もっと買ってくれる人も増えるんじゃないかな。

また、珍しい農産物でも購入し

てくれる人がいます。ある時、板橋区在住の方が奥多摩からの帰りに直売所で購入したポポーという果物を求めて、翌年も直売所に寄ってくれたことがありました。残念ながら品切れでしたが、「次いつ出ますか？」と生産者に電話を直接くれました。

農業の課題、展望は

小作 親の苦労を見ているのもあり、後継者や相続への対応が課題です。

また、全国的な課題としては、害虫・害獣対策ですね。ネズミによるトウモロコシやキュウリへの被害が甚大です。ヒトデを使ったネズミ除けが効くそうですが、高額で…。

田村 害獣は行政区域を越えて行動するので、西多摩地区全体で連携した駆除ができれば良いですね。正直なところ、耕地面積の減少や後継者不足など農業の将来は厳しいと思っていますが、37%と低い日本の食糧自給率を何とか向上させたい。肥料やガソリンの値上げがある中、農業の活性化に向けた行政の支援は大変助かりますし、更に拡充して

もらえれば嬉しいです。

宮本 単身世帯が増えているので、直売所でもカボチャ、大根などのカット野菜の導入を検討しています。しかし、各農業者が衛生管理について意識していかないといけないので、現状ではまだ難しいですね。

1990年代のソ連崩壊後、東ヨーロッパの国の多くが法人農業になりました。日本はいまだに個人農業。人口減少が進む中、生産、経営の効率化も必要です。

加藤 地球温暖化や不安定な世界情勢など暗い話ばかり。市民の方に少しでも喜んでもらえるような農産物を作っていきたいです。

羽村市農業団体協議会

- ❖ 会員 市内農業者 101人
- ❖ 構成団体 園芸組合、農業機械利用組合、ふれあい農園組合、チューリップ生産組合、羽用水組合、農業後継者クラブ、羽村市農産物直売所出荷者の会、水田省力化研究会
- ❖ 担当課 羽村市産業環境部産業振興課 農政係 042-555-1111(内線661)

インタビューを終えて

旬の食材の地産地消は健康の基。小・中学校の給食野菜の約40%は地元産という。近郊農業活性化で自給率をあげたいが課題は後継者不足。

農地の宅地化も進む中、環境保全の面からも行政支援が必要だろう。

* * * * *

お忙しいところご協力いただき、
ありがとうございました。



去年の「はむら市民と産業のまつり」での品評会

小作 「はむら市民と産業のまつり」では、今年も市内農業者がこの日のために一番の出来の作物を展示するので、ぜひ見に来てほしいです。

議案審議

■第2回定例会（6月）に市長から提出された議案は、条例に関する議案2件、補正予算案1件、その他の議案10件、専決処分の報告4件、あわせて17件を可決・同意・承認しました。

■委員会提出議案は、規則改正案1件を可決しました。

■審査した陳情18件は、1件が採択、16件が不採択、1件が趣旨採択となりました。

主な議案の概要は次のとおりです。

※内容は要約しています。
詳細はインターネット録画中継でご覧いただけます。

6月9日、
6月23日をご覧ください



市長提出議案

羽村市税賦課徴収条例の一部を改正する条例

税制改正に対応する法律に伴い条例を改正しました

【主な内容】

地方税法等の一部を改正する法律の施行に伴い、条例の一部を改正する。

（1）個人住民税関係の法改正に伴う規定の整備

①公的年金等受給者の扶養親族等申告書の提出義務の範囲の見直し

②特定一般用医薬品等購入費を支払った場合の医療費控除の特例期限の撤廃

③寄附金税額控除における復興特別所得税の課税期間の延長及び防衛特別所得税の創設

④特定暗号資産取引に係る課税の見直し

（2）固定資産税関係の法改正に伴う規定の整備、免税点の改正

【施行日】

（1）①・②令和9年1月1日

③令和10年1月1日

④金融商品取引法及び資金決済に関する法律の一部を改正する法律の施行の日の属

する年の翌々年の1月1日

（2）令和9年4月1日

【議決結果】 原案可決

質疑

Q 減収分は国が補填するのか。
A 交付税により補填される。

討論

【反対】 防衛特別所得税の創設に反対である。また、復興特別所得税を10年延長するなど、事実上の増税であるため、反対。

（日本共産党）

【賛成】 いずれも国の税制度の変更に伴う技術的な修正であり、市民の税負担の公平性と適正な税務行政の維持のためにも妥当な内容である。

（新国会）

【反対】 東日本大震災の復興財源の半分を転用し、軍事力強化につながるような制度である防衛特別所得税の創設に関する改正には反対。

（市民ネットワーク）



特定在留カードリーフレット
(出入国在留管理庁ウェブサイトより)

羽村市印鑑条例及び羽村市事務手数料条例の一部を改正する条例

特定在留カード等で証明書の コンビニ交付ができるよう条例を改正しました

【主な内容】

出入国管理及び難民認定法等の一部を改正する法律の施行に伴い、マイナンバーカードと在留カード及び特別永住者証明書が一体化となった「特定在留カード」等を利用して証明書のコンビニ交付が可能となることから、関係する条例の一部を改正する。

【施行日】 令和8年6月14日

【議決結果】 原案可決

質疑

Q 特定在留カードの取得は義務になるのか。

A 任意である。

Q 手数料等にかかるのか。

A 初回は無料である。再発行の際は費用が生じる場合がある。

Q 市内で外国籍の方のマイナンバーカード保有率は。

A 令和8年6月時点で1701人、70・3%となっている。

Q すでに在留カード等を持っている方が特定在留カードの交付を受ける際の手続きは。

A 入国管理局での在留カード等の更新の際や自治体での住居地届出の際に、希望により申請を行う。

令和8年度羽村市一般会計補正予算(第2号)

校内教育支援センター支援員配置事業に伴う 経費などを計上

【主な内容】

歳入歳出それぞれ1億962万円を増額し、補正後の予算額を歳入歳出それぞれ270億1391万9000円とする。

●補正の主な内容●

・物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の実績確定に伴う返還金

・車両故障したコミュニティバスはむらんの修繕に係る補助金
・単価改定した民生委員・児童委

員報償金

・「子ども食堂応援事業」の実施に係る補助金
・最高裁判決を踏まえた生活保護費の追加支給に伴う経費

・「校内教育支援センター支援員配置事業」の実施に伴う経費
・スポーツセンター日影規制抵触の是正計画策定のための調査委託料

【議決結果】 原案可決

農業委員会委員の任命について

農業委員9名の任命に同意しました

【主な内容】

農業委員会委員の任期満了に伴い、田村律良氏、宮川豊氏、大野泰広氏、宮川篤氏、井上淳孝氏、阿部慎也氏、下田壯氏、田村実氏、石田正弘氏を委員に任命する。

【任期】令和8年7月20日～令和11

年7月19日

【議決結果】 原案同意

質疑

Q 農業委員となる要件は。
A 農業に関する識見を有していることである。

第2回定例会(6月)の議決結果

■全会一致となった市長提出議案

件名	議決結果
専決処分の承認を求めることについて 〔羽村市税賦課徴収条例の一部を改正する条例・令和8年3月31日専決〕	原案承認
専決処分の承認を求めることについて 〔羽村市都市計画税条例の一部を改正する条例・令和8年3月31日専決〕	
専決処分の承認を求めることについて 〔アメリカ合衆国軍隊の構成員等の所有する軽自動車等に対する軽自動車税の種別割の賦課徴収の特例に関する条例の一部を改正する条例・令和8年4月24日専決〕	
専決処分の承認を求めることについて 〔羽村市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例・令和8年3月31日専決〕	
羽村市印鑑条例及び羽村市事務手数料条例の一部を改正する条例 → P5	原案可決
令和8年度羽村市一般会計補正予算(第2号) → P5	
損害賠償額の決定及び和解について	原案同意
農業委員会委員の任命について(9件) → P5	

■賛否の分かれた市長提出議案

件名	会派名（数字は人数）									議決結果
	新	公	令	共	ネ	都	世	つ	双	
	(5)	(4)	(2)	(2)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	
羽村市税賦課徴収条例の一部を改正する条例 → P4	○	○	○ ×	×	×	○	×	○	○	原案可決

■委員会提出議案

件名	提出した委員会	議決結果
羽村市議会会議規則の一部を改正する規則 →陳情書等の処理について見直す必要があることから規則の一部を改正する。	議会運営委員会	原案可決

凡
例

■各会派の賛否■ 議案／ ○…賛成 ×…反対
陳情／ ○…採択 ×…不採択 □…趣旨採択
■会 派 名■ 新…新政会 公…公明党 令…令和かがやき 共…日本共産党 ネ…市民ネットワーク
都…羽村市議会都民ファーストの会 世…世論 つ…つながる力 双…双葉会

会 派 名 簿

新 政 会 さくらざわ 櫻沢 裕人 いけざわ 池澤 敦 のざき 野崎 和也 あきやま よしのり 義徳 とみまつ 富松 たかし 崇	公 明 党 かねこ 金子ひとみ なかじま まさる 中嶋 勝 とみなが のりまさ 富永 訓正 いし い 石居 ひさお 尚郎	令和かがやき はやしだ 敦子 林田 敦子 はせひら こうぞう 耕三 馳平	市民ネットワーク もんま ひでこ 門間 淑子	世 論 やまざき 山崎 よういち 陽一	双 葉 会 かん 菅 ゆうしん 勇真
		日本共産党 はまなか じゅん 浜中 順 すずき たくや 鈴木 拓也	羽村市議会都民ファーストの会 はまなか としお 濱中 俊男	つながる力 たかだ かずと 高田 和登	

◆会派とは、政治上の主義や政策が同じ議員の集まりで、議会活動を行う上での基礎となります。

■陳情

件名	審査した 委員会	会派名（数字は人数）									本会議 での 議決結果
		新	公	令	共	ネ	都	世	つ	双	
		(5)	(4)	(2)	(2)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	
『羽村市の取消処分』に関する陳情	総務 委員会	×	×	×	×	×	×	×	×	×	不採択
「市長への手紙」の形骸化および、市民に対する説明責任の不履行に関する陳情		×	×	×	×	×	×	×	×	×	不採択
行政窓口における不当な受領拒否の是正およびデジタル手続法に基づく電子申請体制の早期整備に関する陳情		×	×	×	×	×	×	×	×	×	不採択
審査請求における諮問手続きの常態的な遅延解消および議会軽視の是正に関する陳情		×	×	×	×	×	×	×	×	×	不採択
庁議における逐語録の作成および音声記録の保存等、意思決定過程の透明化と検証可能性の確保を求める陳情		×	×	×	×	×	×	×	×	×	不採択
市役所職員による市民への不当な警察通報等に関し、名誉毀損等の容疑による告訴状が警察機関に正式に受理された件についての事実調査、および議会答弁に違反する録音・録画運用の是正を求める陳情		×	×	×	×	×	×	×	×	×	不採択
市役所職員等による市民向け問い合わせの放置・拒絶の即時是正、ならびに勤務実態の不透明さおよび職場内ハラスメントの疑いに関する事実調査を求める陳情		×	×	×	×	×	×	×	×	×	不採択
貴庁における不透明な庁舎管理権の行使、行政手続法違反の是正、および誠実な市民対応に関するガバナンス強化を求める陳情		×	×	×	×	×	×	×	×	×	不採択
先進的デジタル技術（生成 AI 等）の行政導入におけるハルシネーション（事実誤認）検証への協力および、安全なデジタルガバナンス構築に関する陳情		×	×	×	×	×	×	×	×	×	不採択
公文書開示請求において、処分の核心的根拠である法律相談の公文書を意図的に隠蔽・不開示とした違法・不当な実務の是正および真相究明に関する陳情		×	×	×	×	×	×	×	×	×	不採択
市町村総合交付金における過去 10 年間の使途（区画整理事業等への配分実態）に関する徹底調査、および地方自治法に準拠した予算編成の健全化を求める陳情		×	×	×	×	×	×	×	×	×	不採択
法的要件を逸脱した違法・不当な退去命令の是正、および警察権力の不当介入による市民排除の責任追及に関する陳情		×	×	×	×	×	×	×	×	×	不採択
『（略）情報公開審査会の答申』に関する陳情	環境 まちづくり 委員会	×	×	×	×	×	×	×	×	×	不採択
国に国民の主食である米の価格を統制することを求める意見書の提出に関する陳情書		×	×	×	×	×	×	×	×	×	不採択
「原油由来製品不足・価格高騰における中小企業等への直接支援制度の創設を国に求める意見書」提出を求める陳情書		□	□	-	-	-	□	□	□	□	趣旨 採択※
羽村市議会における請願・陳情の審査結果（採択・趣旨採択）の定義及び運用に関する陳情	議会運営 委員会	×	×	×	×	×	×	×	×	×	不採択
松林小学校の武蔵野小学校への統合について、松林小保護者説明会を求める陳情書	文教厚生 委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採択
公立中学校における平和教育及び校外学習の政治的中立性と安全確保を求める陳情		×	×	×	×	×	×	×	×	×	不採択

※趣旨採択を求める討論と採決（採択・不採択）を求める討論があり、まず趣旨採択を諮った結果、賛成多数で趣旨採択と決定しました。

一般質問

一般質問とは、議員が市の施策の全般について質問することです。

第2回定例会では、

6月2日、3日、4日の3日間にわたり

17人の議員が一般質問を行いました。

その要旨をお伝えします。

※原稿は、議員自身が要約し作成しています。

※答弁内容は、6月時点のものです。



《Q》地域集会施設統合の検討は5年間に延長を

《A》丁寧な協議を重ねながら検討を進める



石居 尚郎 議員（公明党）



市内にある地域集会施設のひとつ

**地域コミュニティを守る
公共施設再配置について**

質問 地域集会施設の統合の検討期間を1年間から5年間に延長し、その後、検討結果を踏まえて段階的に再編する考えはないか。

市長 具体的な検討は「公共施設個別再配置計画（配置編」の策定の際に行う。身近に利用できる拠点の確保について、丁寧な協議を重ねながら検討を進める。

**学校及び子育て施設の
防犯対策及び校外活動の
安全確保について**

質問 市内小・中学校の門扉にオートロック（電気錠）を設置する考えは。
教育長 現在、調査・研究

を行っている。その結果を踏まえ、羽村市の小・中学校に適した設備の導入を検討していく。

質問 私立の子育て施設へのオートロックの推奨と補助金等の支援をする考えは。

市長 施設ごとの判断と責任において適切な安全対策を講じるべきものと考えて。支援策は優先順位を見極めながら対応していくことが必要である。

**ピースメッセンジャー事業
の沖縄派遣拡充について**

質問 戦争の実情を多角的に継承する意義があることから、住民を巻き込んだ凄惨な地上戦が行われた沖縄を派遣先に加えては。

市長 沖縄には平和学習の観点から重要な史跡等があり、平和の大切さを理解する上で意義がある。派遣先については、青梅市と協議していく。



《Q》かぶれの恐れがあるナガミヒナゲシへの注意喚起を

《A》注意事項を明記し、安全で効果的な駆除方法を周知



金子 ひとみ 議員 (公明党)



素手で触るとかぶれの恐れがある外来植物「ナガミヒナゲシ」

外来植物「ナガミヒナゲシ」への注意喚起について

質問 注意喚起や周知啓発、駆除協力への呼びかけをどのように行っているか。

市長 市公式サイトで、ナガミヒナゲシの特徴などを掲載し、庭や自己所有の敷地内で発見した際の駆除への協力と呼びかけている。注意事項を明記し、安全かつ効果的に駆除できるよう周知を行っている。

子どもを権利の主体とした「ごどもまんなか社会」の構築について

質問 子どもの権利について、理念や行政の責務、子どもの意見表明や参加の仕組みなどを条例として明文

化することは、実効性のあ

る「ごどもまんなか社会」の実現につながるものと考ええる。条例を策定する考えはあるか。

市長 条例の制定によらずとも、本計画に基づき、子供を守り、子供の最善の利益を優先して考慮した各施策の推進を図ること、目指す社会の実現に資すると考えている。

高齢者の住まいの確保と「居住サポート住宅制度」について

質問 住宅セーフティネット法改正により創設された「居住サポート住宅制度」について、市の認識は。

市長 入居者に対し見守りなどの生活支援を一体的に行うものである。賃貸人の不安を軽減し、入居者の生活の安定を図る制度であると認識している。



《Q》町内会・自治会のデジタル化への支援を

《A》情報提供など側面から支援していく



富松 崇 議員 (新政会)

町内会・自治会のデジタル化について

質問 市内でデジタル化を導入している事例は。

市長 SNSを活用し、会員への情報伝達や連絡調整を行っている事例がある。

質問 電子回覧板やキャッシュレスによる会費の集金などのデジタル化導入への支援は。

市長 デジタルツールの活用は、町内会・自治会役員の事務負担の軽減や情報伝達の効率化に寄与するものと認識している。

導入を希望する町内会・自治会に対しては、東京都の助成制度の積極的な活用を基本とし、情報提供を行うなど、側面から支援していく。

工事・物品購入等、契約事務などについて

質問 電子調達サービスへ移行を考えている事業者に対して、どのような支援をしたか。

市長 近年は移行を希望す



閉鎖が続く羽村駅西口喫煙所

る相談はないが、相談があった際は申請方法や必要書類の案内などの支援を行っていく。

公共喫煙所について

質問 令和6年5月の閉鎖から進展がない。羽村駅西口に指定喫煙場所を設置する考えはあるのか。

市長 コンテナ型やパーテーション型の喫煙場所を設置するなど、分煙化を図りたいと考えている。現時点では設置に適した場所が見当たらないことから、今後、羽村駅西口周辺の整備の進捗よく併せて、検討していく。



《Q》今後の市内公共交通の在り方をどうしていく考えか

《A》持続可能で利便性の高い公共交通の確保が必要



秋山 義徳 議員（新国会）

安定したコミュニティ交通を構築するために

質問 今後の市内公共交通の在り方をどうしていく考えか。

市長 将来の公共交通網としては、鉄道や路線バス、コミュニティバス、更にはデマンド型交通等、市民ニーズに応じた最適な組み合わせにより、持続可能で利便性の高い公共交通を確保していくことが必要である。

質問 民間企業と連携し、自動運転などの新技術を導入したコミュニティ交通のシステム構築に向けた話し合いの場を検討しては。

市長 コミュニティ交通を取り巻く動向を把握するた



茨城県境町で常運行している自動運転レベル2のバス

め、実証実験中の自動運転バスへの職員の乗車や、デジタルを活用した新技術に関する情報収集、民間企業との情報交換を行っている。引き続き、必要に応じて民間企業との情報交換の機会を設けていく。

水上公園整備基本計画について

質問 子供たちからの意見をどう取捨選択し、反映していく考えか。

市長 水上公園の整備では、子供たちの意見に期待を寄せている。ワークショップ等では、水上公園の模型を活用した模擬的な設計体験を通じて、子供たちと大人が一緒に自分の意見や提案をどのようにしたら整備に反映できるか検討していく。また、反映が困難な場合には、その理由も含め、大人が子供たちにフィードバックしていく考えである。



《Q》水上公園と郷土博物館とのコラボレーションは

《A》連携について検討していく



中嶋 勝 議員（公明党）

今後の水上公園と周辺施設への誘導について

現在休止している水上公園の年間を通じた新たな利用方法の検討が始まった。これを機に、周辺施設との往来で更なる活性化を求め、質問する。

質問 堰下レクリエーション広場への誘導を図っては。

市長 キャンプやバーベキューが可能なため、利用の促進を図っていく必要があると捉えている。

質問 郷土博物館とのコラボレーションによる誘導は。

教育長 羽村市観光協会と連携して来館者の増加に努めており、今後一層強化していく考えである。水上公園との連携についても検討



整備後に周辺施設との利用活性化が望まれる水上公園（上）、郷土博物館（下）

する。

質問 隣接する大正土手を活用した四季毎のイベントは。

市長 あらゆる可能性について調査・研究していく。

質問 駐車場の確保等、周辺住民の生活環境を守る対策は。

市長 周辺には63台分の駐車場があるが、整備完了後、駐車場不足の問題が生じる可能性がある。確保も含め生活環境への対策を検討していく。

原油高騰による影響について

イラン情勢による原油価格の高騰等の影響は、長期化が避けられない。

質問 安定した日常生活や経営の維持への施策は。

市長 引き続き、国や都の動向を注視し、迅速かつ効果的な取組が実施できるよう検討していく。

■その他の質問
障害者機能回復施設費用助成について



《Q》障害者（児）おむつ給付事業の上限額を引き上げては

《A》おむつ価格の動向や他市の状況等を情報収集する



櫻沢 裕人 議員（新政会）

市民の身近な 困りごとへの対応

障害者（児）おむつ給付事業では、利用者に対して1日2枚を限度に1か月分の枚数を給付していた。

しかし、令和7年度から、一人月額5000円を上限に、おむつをパック単位で給付する方式に変更したため、利用者によってはおむつの給付量が減少した。

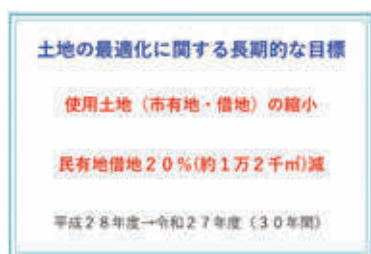
質問 制度変更による、おむつの給付量減少や、昨今の物価・人件費の上昇を踏まえ、上限額の引上げを検討してはどうか。

市長 上限の引上げは、おむつ価格の動向や他市の実施状況なども情報収集し、調査・研究する。

市の使用する

土地のマネジメント

「羽村市公共施設等総合管理計画」では、市が使用する土地の最適化に関する長期的な目標として、「使用土地（市有地・借地）の縮小」と「民有地借地20%



土地の最適化に関する長期的な目標
（羽村市公共施設等総合管理計画より引用し作成）



減」を掲げている。

質問 住民福祉の向上や行政需要への対応のため、新たに土地を購入・借用する必要がある場合、使用土地縮小の方針との整合をどのように図るか。

市長 現在の厳しい財政状況や、今後の人口減少を踏まえると、使用する土地は計画的に縮小していく必要がある。このため、新たに土地の取得や借用を行う場合でも、その他の部分で使用する土地の縮小を図るなど、全体として縮小を図っていく。

《Q》サイバーセキュリティ強化への取組を

《A》国の助言等を取り入れ、情報資産を保護する



池澤 敦 議員（新政会）

羽村市の情報発信及び 情報管理について

サイバー攻撃への備えについて

質問 行政のデジタル化を進める中で、市民情報を守るため、サイバーセキュリティの強化に取り組む必要があると考えるが、市の見解は。

市長 インターネットからの不正アクセスを構造的に防ぐ仕組みを構築している。国の助言等をその都度取り入れ、更なる情報セキュリティ対策の強化を図り、住民情報を始めとする重要な情報資産を確実に保護していく。

SNS・生成AI時代における情報発信の信頼性確保



広報誌の発行頻度は自治体ごとに違いがある

について

質問 AIで作成した文章等を使用する場合の庁内ルールや確認体制の整備状況は。

市長 「羽村市文章生成AI利用方針」を定めている。活用する場合は、正確性を確認した上で必要な決裁を経て使用している。

質問 市民が情報を得る手段の多様化や、物価高騰等の社会情勢を踏まえ、発行を月1回とした場合、年間の経費削減効果と課題は。

市長 単純計算では印刷製本費が809万7000円、配布委託料が490万6000円の減額となるが、情報量を維持するため1号当たりのページ数が増える可能性もあり、単純に減るものではないと捉えている。時宜を得た情報提供が難しくなることが想定されるが、健全な財政運営のため、そうした視点の改善も必要であると考えている。



《Q》施設利用者が納得できるよう説明会の実施を

《A》利用者を含む市民に意見を伺ってきた



浜中 順 議員（日本共産党）



廃止が検討されているコミュニティセンター

公共施設再配置構想の決定は、市民の納得のいく代替案ができた後に

「今利用している公共施設のサービスが保持されるのか」が再編における市民の大きな関心事である。

質問 廃止が検討されているコミュニティセンター利用者に説明会を行い、納得・合意を得ることが必要では。

市長 施設利用者を含む市民の意見を聞き、検討を進めてきた。

質問 代替案に住民・利用者の納得が得られない場合は構想策定期を延期し、検討を続けるべきでは。

市長 現時点では詳細な代

替案を示すことは困難だが、受け付けた意見を十分に考慮し、丁寧な市の考え方を説明した上で、構想の策定を進めていく。

不登校傾向の児童・生徒のための指導の充実を

不登校傾向の児童・生徒にとって、居場所や学びの場の確保・充実にむけた取組は切実である。

質問 市は令和8年度から、国が推進する「校内教育支援センター支援員配置事業」を活用するが、どのように指導を充実する考えか。

教育長 これまでの「校内別室指導支援員配置事業」のノウハウを全ての学校で共有しつつ、支援に取り組む。また、校内教育支援センターをスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーによる相談支援の拠点としても位置付ける。

■その他の質問
中学生が納得できる部活動の地域展開を



《Q》宮の下運動公園内にトイレの設置を

《A》駐車場用地を返還する場合は検討する



野崎 和也 議員（新国会）



宮の下運動公園駐車場トイレ

トイレ政策から考えるまちづくりについて

質問 公共トイレの適正配置基準は。

市長 独自の配置基準は定めていない。東京都の指針では半径400～500m圏内での整備が望ましいとされており、市内では、おおむね充足している。

質問 借地である宮の下運動公園駐車場内に公衆トイレがある。土地の返還等で使えなくなる場合に備え、公園内に代替トイレを設置する考えは。

市長 返還することになった場合は、グラウンド内も含め代替トイレの設置を検討する。設置する場合、堰

下レクリエーション広場と同様、国土交通省の河川占用許可を受け、移動可能な簡易式トイレを設置することになる。

質問 民間団体や企業、財団等との協働により、デザイン性・機能性・清潔性・防災性を高めた公共トイレ整備を進める考えは。

市長 協働による整備事例を把握しており、今後の改修の参考として調査・研究していく。

地域で支える介護と

介護人材確保について

質問 市内の介護人材不足の状況と、把握方法は。

市長 介護保険事業所連絡会から人材確保に関する要望がある。また、居宅介護支援連絡会などを通じて不足状況の情報を収集している。職種別の不足状況は把握していないが、国等に対し、地域区分の是正や介護人材確保策の充実を要望している。



《Q》92%が統合反対でも、反対多数ではない認識か？

《A》なるべく早期に統合することが必要



鈴木 拓也 議員（日本共産党）



武蔵野小学校との統合が検討されている松林小学校

松林小保護者アンケート
では、統合に反対・どちらかと言えば反対が合わせて92%だが、それでも強行するのか？

松林小保護者アンケートを私が独自に実施したところ、101枚の用紙配布に対し、26人から回答があった。武蔵野小との学校統合に反対・どちらかと言えば反対が合わせて92・3%、賛成は3・8%だった。

質問 市は今でも「反対の意見が多いとは認識していない」との考えか。

教育長 児童の減少傾向をふまえ、なるべく早期に統合することが必要だと考えている。

質問 保護者の理解を得る努力を十分行わなかったことを反省し、まずは「保護者説明会」を開催すべきではないか。

教育長 教育委員会主催の懇談会の開催など、広くご意見を伺う機会を設けてきた。

都市計画税は取りすぎであり、令和9年度からは減税すべき

質問 都市計画税は、都市計画事業や区画整理事業に使うのが原則だが、それ以外の費目に一旦使うことがあるとの答弁があった。その超過額は現在いくらか。

市長 令和6年度末で8億5550万3000円。

質問 取りすぎた税を市民に返すべき。令和9年度から減税すべきではないか。

市長 検討会議を庁内に設置し、税率の検討をすすめ、総合的に判断していく。



《Q》学校統合前に通学路等の調査が必要では

《A》通学路の実態を踏まえ安全確保の方策を検討



菅 勇真 議員（双葉会）

市民の声について

質問 松林小学校と武蔵野小学校、羽村第二中学校と羽村第三中学校の統合に当たり、統合前の早い段階から、実際の通学時間帯における交通量調査や通学シミュレーション、危険個所点検を行う必要があるのでは。

教育長 学校再編に当たり、通学の安全確保は大変重要だと認識している。令和8年度中に策定予定の「個別再配置計画（実行計画編）」の中で、通学路の実態を踏まえた安全確保の方策を検討していく。

羽村市の教育について

質問 令和7年度における、校内別室指導、適応指導教室

室等のいずれにもつながっておらず、主に家庭内で過ごしている不登校児童・生徒は何人いるのか。

教育長 小学校11人、中学校18人、合計29人である。

質問 学校や支援機関とながっていない不登校児童・生徒を減らすため、今後どのような取組を進めていく考えか。

教育長 児童・生徒や保護者との面談を通じて状況や意向を把握し、関係機関と連携した支援につなげる。また、「家庭と子供の支援員」の活用に加え、市内全ての小・中学校で「校内教育支援センター」を設置し、活用できるよう、補正予算で対応を図っていく。



登校時間帯の動物公園通りの様子



《Q》駅前広場にベンチを増設できないか

《A》改修工事等の際に財源の確保策も含め検討する



高田 和登 議員（つながる力）

駅などのベンチの設置について

質問 駅前広場にベンチを増設できないか。

市長 改修工事等の際に、財源の確保策も含め検討する。

質問 全11か所ある、コミュニティバスはむらん停留所のベンチ設置率は。

市長 25か所23%である。

質問 羽村市道路占用許可基準は満たしているが、ベンチを設置していない停留所は何か所あるのか。

市長 2か所である。バス停留周辺の歩道の円滑な通行を妨げないことや利用状況等を勘案し、優先順位を付して設置を判断していく。



ベンチの増設で高齢者が外出しやすいまちに（駅の自由通路に寄贈されたベンチ）

マンホール蓋について

質問 地域の特色を表した絵柄などを施しているデザインマンホール蓋の設置目的は。

市長 市民の皆様が下水道事業への関心と理解を深めていただく契機となるよう設置している。

質問 市内での設置場所が記載された地図を配布しているが、内容の見直しを。

市長 必要に応じて、見直しを検討する。

質問 デザインマンホール蓋のコレクションカードである「マンホールカード」について、市はこれまでに何枚配布したか。

市長 令和7年度末時点の累計配布枚数は、郷土博物館で配布中の「羽村の堰と桜」が1万6179枚、ヒノトントンZOOで配布中の「羽村市動物公園とチュリップ」が1万5715枚である。



《Q》図書館の雑誌の購入数を増やせないか

《A》利用者の要望に応えられるよう努めていく



門間 淑子 議員（市民ネットワーク）

立ち寄りやすく居心地の良い図書館に

質問 図書館アンケートで雑誌購入要望が続いている。購入数を増やせないか。

教育長 限られた予算で難しい面もあるが、よりニーズに即したタイトルを選定するなど、可能な限り要望に応えられるよう努めていく。

質問 「図書館の利用マナー」の整理・見直しをしては。

教育長 内容や表現等は、必要に応じて見直しを行う。

質問 「図書館・学校図書館の運営の充実に関する有識者会議」の報告書では、図書館の役割として「読む・集う・学ぶ」の機能を総合的に展開することが挙げら



立ち寄りやすく居心地の良い図書館に

れている。どう実現するのか。

教育長 3つの機能をより効果的に展開できるよう創意工夫を重ねるとともに、新たなニーズへの対応について研究していく。

官製談合防止への取組

しっかりと進めよう

公正取引委員会が実施した国や地方公共団体等を対象とする官製談合防止に関する実態調査から問う。

質問 職員が入札談合等に関与しないよう遵守すべきことを定めた規定はあるか。

市長 規定はないが「羽村市職員の懲戒処分に関する指針」で、入札談合に関与した場合は懲戒処分の対象になることを周知し、官製談合防止に取り組んでいる。

質問 外部からの働きかけに対する報告規定はあるか。

市長 特化した規定はないが「羽村市談合情報対応マニュアル」を策定し、入札談合等に関する情報への具体的な対応を定めている。



《Q》自転車の青切符導入から1か月。市内の件数は

《A》青切符を告知した実績はない



馳平 耕三 議員（令和かがやき）

今こそ、自転車活用推進法に沿った施策の充実を

ガソリンの供給不足が懸念される。また、二酸化炭素削減や災害時の機動的な行動のためにも自転車の活用は極めて重要だと考える。

質問 法律では、自治体の責務として「区域の実情に応じた施策を策定し、及び実施する責務を有する」とある。施策の策定や実施は、

市長 放置自転車対策や安全利用の促進に取り組んでいる。

質問 令和8年4月から自転車に交通反則通告制度（青切符）が導入された。

市長 4月の1か月間で、市内で青切符を切られた件数は、市長 福生警察署によれば、



観光案内所で貸出している電動レンタサイクル

告知した実績はなかったとのことである。

質問 「青切符が怖くて通勤に自転車を使わなくなつた」「高齢で車道を通行するのが怖い」との声をよく聞く。青切符導入で自転車利用は減っていないか。

市長 利用状況調査を実施していないため、利用変化をお答えすることは困難。

質問 電動アシスト自転車への補助金を行う自治体が多くなっている。導入する考えは。

市長 財源の確保や費用対効果の検証に課題があり、調査・研究していく。

質問 「自転車を活用したまちづくりを推進する全国市町村長の会」への参加は、市長 現時点で参加の考えはないが、調査・研究する。

■その他の質問
データセンターの課題を解決し、その誘致で市内経済や雇用の活性化を／教育の諸問題にどう対応するか



《Q》選挙での電子投票の効果への認識は

《A》利便性向上や開票時間の短縮などがある



林田 敦子 議員（令和かがやき）

デジタル技術を活用した

選挙と高齢者に配慮した投票環境の整備について

電子投票について

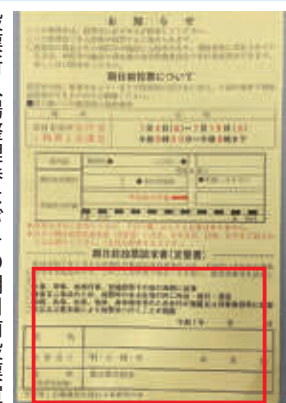
質問 投票所内で、投票用紙に記入するのではなく、

タブレット端末等で候補者名を選択して投票する仕組みである電子投票の導入効果と課題について、市の認識は。

選管事務局長 高齢者や障害のある方の利便性向上や、開票時間短縮等による選挙事務経費削減に資すると思われる。一方で、機器導入・運用コスト、候補者表示での平等な投票環境確保の難しさや、データ消失・不正アクセス等の事故が発生する可能性があり、セキュリティ

選管事務局長 手書きが困難な高齢者から「書きにくい」といった意見がある。そのため、ルーペや老眼鏡等の補助器具を配置するとともに、有権者からの申し出があれば職員等による代筆にて対応している。

質問 宣誓書記載欄の大きさや様式の改善は。選管事務局長 レイアウトの工夫等が可能か研究していく。



投票所入場整理券はがきの期日前投票宣誓書記載欄（赤枠）



《Q》羽村東小学校児童の通学時の安全性は

《A》正門前の道路拡幅工事により安全性が向上した



濱中 俊男 議員（羽村市議会都民ファーストの会）



羽村東小学校横の整備された道路

羽村駅西口土地区画整理事業の進展について

質問 羽村東小学校に通う児童の通学時の安全性は向上したか。

市長 羽村東小学校正門前の歩道及び車道の拡幅工事を実施したことにより、安全性が向上したものと認識している。

質問 都市計画道路3・4・12号線のうち、新奥多摩街道から羽村大橋東詰交差点までの開通の見込みは。

市長 当該区間の道路用地を全て確保している。現在、平面交差による整備を前提に、警視庁や東京都西多摩建設事務所と協議を進めている。この協議が整った後

に、詳細設計を行い、住民説明会を実施した上で、工事に着手する。詳細設計が完了していない現段階で開通の見通しをお答えするとは困難。

質問 令和6年度からの事業範囲内における計画時の想定と現在の状況との差異は。また、達成できた点をどう捉えているか。

市長 令和6年度、7年度の建物等の移転予定棟数が68棟であったのに対し、移転が完了した棟数は42棟であった。羽村大橋東詰交差点から新奥多摩街道までの都市計画道路の用地の確保と、羽村東小学校正門前の歩道及び車道の拡幅は計画通り達成している。引き続き、権利者に寄り添った丁寧な移転協議を重ね、着実に整備を進める考えである。



《Q》計画人口4200人だが現在2300人。完了後は

《A》社会経済状況等の変化で人口想定は困難



山崎 陽一 議員（世論）



羽村駅西口地域の970棟を取り壊し移転させる区画整理

区画整理撤回要求第76弾

質問 『広報はむら』に事業記事を掲載する目的は。

進捗率が不掲載。実施計画の優先事項で事業費、事業期間短縮の説明をすべき。区画整理は道路用地を住民負担させるため、970棟の取り壊し移転が必要、との掲載を。

質問 目標の「美しく快適で住みよい活力に満ちたまち」とは、どんなまちか。

市長 引き続き、『広報はむら』等で、内容の検討と必要に応じたお知らせをする。

市長 市内や近隣自治体の姿の想定でなく、利便性の高い駅前市街地再編で総合的なまちづくりを目指す。

質問 反対者もあり事業実現は厳しい。面整備を避け、住民負担軽減が必要。2036年度終了なら優先事項の鎌倉街道福生側の整備完了を目指していると思う。これを情報紙『まちなみ』に掲載しては。

質問 事業地区の計画人口4200人に対し、現在2300人。完了後の人口想定数の掲載は。

市長 掲載内容を検討し、必要に応じてお知らせする。

市長 社会経済状況の変化や土地利用など不確定要素が多く、人口想定は困難。総事業費や23年間の

羽村市図書館の現状と今後の在り方を問う

質問 「本を貸す場」から「本も借りられる場」への転換を。

教育長 本来の役割を重視しつつ新たなニーズへの対応のため様々な事例等を情報収集する。



地方自治法、羽村市議会政務活動費の交付に関する条例に基づき、議員が調査研究その他の活動を行うために必要な経費の一部として、会派に交付される経費のことです。



いくら交付されているの？

年額18万円(月額15,000円×12か月)に会派の所属議員数を掛けた金額です。

どんなことに使っているの？

- ・先進的な施策を行っている自治体等への視察経費
- ・研修会の参加費
- ・参考図書や資料等の購入費やコピー代 などを

令和7年度収支状況

(単位：円)

会派	人数（人）	交付額	政務活動費充当額	残額（返還額）
新政会	5	900,000	607,511	292,489
公明党	4	720,000	720,000	0
令和かがやき	2	360,000	45,802	314,198
日本共産党	2	360,000	56,856	303,144
市民ネットワーク	1	180,000	141,563	38,437
羽村市議会都民ファーストの会	1	180,000	1,025	178,975
世論	1	180,000	180,000	0
つながる力	1	180,000	89,596	90,404
双葉会	1	180,000	12,795	167,205
計	18	3,240,000	1,855,148	1,384,852

詳しい内容は

各会派は政務活動費の収支報告書を翌年度の4月30日までに作成し、残額がある場合は、市に返還します。会派別の収支報告書は市公式サイトに掲載しています。



表彰された議員(左から、浜中順議員、高田和登議員)

議員表彰

5月27日、全国市議会議長会より、2名の議員（浜中順議員、高田和登議員）が在職10年以上の表彰状を贈呈されました。

市議会では、市民の皆さんの暮らしに直結した内容話を合っています。

どんなことがどのように話し合われているのか、ぜひ皆さんに合ったスタイルでご覧ください。

直接見る



①議会の当日に市役所4階の議会事務局にお越しください。



②傍聴人名簿に記入し、傍聴券と資料をお受け取りください。



③5階の傍聴席入口からお入りください。閲覧用資料もご覧いただけます。



④お帰りになる際には、傍聴券を議会事務局までお戻しください。



※傍聴時は、審議等の妨げにならないよう注意事項があります。

詳細は市公式サイトから「市議会」→「議会傍聴のご案内」に進み、ご確認ください。左のQRコードからアクセスできます。

画面で観る（本会議）

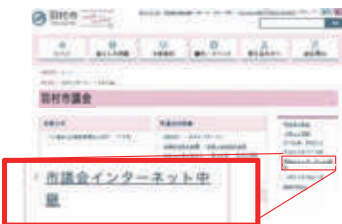
◆生中継で観る……多摩ケーブルネットワーク(TCN)で生中継をしています。

◆録画映像……会議が行われた3日後(土日・祝日は除く)からご覧になれます。

で観る

羽村市公式サイトから

「市議会」→「インターネット中継」→「羽村市議会インターネット中継(外部サイト)」に進んでください。



録画映像はこちら

読んでみる

◆紙で読む……羽村市図書館、市政情報コーナー(市役所1階)に、会議録の冊子があります。

◆サイト……羽村市公式サイトから

で読む

「市議会」→「会議録の検索と閲覧」→「会議録の閲覧と検索(外部サイト)」に進んでください。



日付やキーワードで検索してみよう！
※6月定例会は8月末に掲載。



会議録サイトはこちら



議会活動報告

市議会議員は、定例会や臨時会のほかにも、各々が所属する委員会や一部事務組合等に関係する会議や視察、研修などにも出席しています。

令和8年5月1日～令和8年7月31日の主な活動

5月

- 8日 ■ 第3回文教厚生委員会
- 第4回議員全員協議会
- 多摩都市モノレール建設促進及び公共交通対策特別委員会行政視察(あきる野市)
- 11日 ■ 行政視察受入れ(長野県須坂市議会)
- 12日 ■ 文教厚生委員会行政視察(羽村第三中学校)
- 20日 ■ 西多摩地区市町村議会定例会
- 25日 ■ 第7回議会運営委員会
- 三多摩上下水及び道路建設促進協議会理事會・総会
- 26日 ■ 行政視察受入れ(三重県伊勢市議会)
- 羽村市土地開発公社評議員会
- 監査委員協議会
- 27日 ■ 全国市議会議長会第102回定期総会
- 28日 ■ 文教厚生委員会行政視察(羽村西小学校)
- 29日 ■ 東京都三多摩地区消防運営協議会通常総会
- 東京都市議会議長会定例総会

6月

- 2日 ■ 第2回羽村市議会定例会本会議(初日)
- 3日 ■ 第2回羽村市議会定例会本会議(2日目)
- 4日 ■ 第2回羽村市議会定例会本会議(3日目)
- 5日 ■ 一般会計等予算審査特別委員会(補正予算)
- 9日 ■ 第2回羽村市議会定例会本会議(4日目)
- 11日 ■ 第2回環境まちづくり委員会
- 第8回議会運営委員会
- 12日 ■ 第4回文教厚生委員会
- 第2回総務委員会
- 16日 ■ 第9回議会運営委員会

- 17日 ■ 文教厚生委員会行政視察(栄小学校)
- 19日 ■ 第4回広報委員会
- 23日 ■ 第2回羽村市議会定例会本会議(最終日)
- 第5回議員全員協議会
- 25日 ■ 文教厚生委員会行政視察(小作台小学校)
- 26日 ■ 監査委員協議会
- 29日 ■ 文教厚生委員会視察(富士見小学校)
- 第3回公共施設再配置調査特別委員会

7月

- 2日 ■ 関東都市監査委員会定期総会
- 行政視察受入れ(長野県諏訪市議会)
- 6日 ■ 第5回広報委員会
- 7日 ■ 全国市議会議長会基地協議会第115回理事会
- 9日 ■ 西多摩衛生組合議会第1回臨時会
- 13日 ■ 文教厚生委員会行政視察(羽村第一中学校)
- 14日 ■ 文教厚生委員会行政視察(羽村第二中学校)
- 第10回議会運営委員会
- 15日 ■ 文教厚生委員会行政視察(羽村東小学校)
- 行政視察受入れ(滋賀県彦根市議会)
- 23日 ■ 公共施設再配置調査特別委員会行政視察(小平市)
- 27日 ■ 世界連邦宣言自治体全国協議会(オンライン)
- 三多摩上下水及び道路建設促進協議会第3委員会
- 28日 ■ 第58回三鷹・立川間立体化複々線促進協議会第45回多摩地域都市モノレール等建設促進協議会合同総会
- 三多摩上下水及び道路建設促進協議会第2委員会
- 31日 ■ 三多摩上下水及び道路建設促進協議会第1委員会

〈議会を見る・知る4つの方法〉

1 持ち物不要！
議場で傍聴

当日、議会事務局
(市役所4階)
にお越しください



2 家でもリアルタイム！
ケーブルテレビ
の生中継

多摩ケーブル
ネットワーク(TCN)
で本会議を生中継
しています



3 当日見れない時も！
インターネット
の録画映像

会議の*3日
後から見るこ
とができます



※土日・祝日
を除く。

4 公式記録なら！
会議録で閲覧

市政情報コーナ
ーや図書館では冊子
で読めます



9月定例会の予定

日	月	火	水	木	金	土
23	24 議会運営	25	26	27	28	29
30	31	9/1 本会議	2	3	4	5
6	7	8 予算審査	9 本会議	10 常任委員会	11	12
13	14	15	16 決算審査	17	18	19
20	21	22	23	24	25 議会運営	26
27	28	29 本会議				

9月定例会で審議予定の
請願・陳情のメ切日は

8月14日金です。

■議会運営■

議会運営委員会のこと。

議事の進め方などを協議します。

■予算審査■

一般会計等予算審査特別委員会
のこと。

補正予算の審査をします。

■常任委員会■

総務、環境まちづくり、文教厚生
の3つの委員会があります。

付託された陳情や条例の審査な
どを行います。

■決算審査■

決算審査特別委員会のこと。

令和7年度決算を審査します。

※会議の予定は、変更となる場合
があります。

編集後記

梅雨空の下、時折のぞく晴れ間に
初夏の明るさを感じ、紫陽花が街を
彩る頃、6月議会が開催されました。

6月議会では、一般質問の他、補
正予算や条例の改正案など、市民生
活に直結する多くの議案について議
論が交わされました。「ぎかいのトビ
ラ」では、その内容をできるだけやさ
しく、読みやすくお伝えすることを
心がけています。限られた紙面では
ありますが、議会の動きを少しでも
身近に感じていただければ幸いです。

今後も開かれた議会を目指し、分
かりやすい情報発信に努めてまいり
ます。まだまだ暑い日が続きますが、
体調には十分ご留意ください。

(秋山)

【広報委員会】

委員長

鈴木 拓也

副委員長

山崎 陽一

委員

林田 敦子

櫻沢 裕人

金子 ひとみ

菅 勇真

秋山 義徳

富松 崇

中嶋 勝

